

国際機関名 (英語略称)	日・アセアン経済産業協力委員会事務局 (AMEICC)
英文名称	AEM-METI Economic and Industrial Cooperation Committee
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関

【所管官庁担当局課・室名】経済産業省通商政策局アジア大洋州課

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地: タイ王国(バンコク)

活動目的等: 1997年の日ASEAN経済大臣会合(AEM-METI)及び同年の日ASEAN首脳会合における合意の下、ASEANの産業競争力の強化、日ASEAN間の経済・産業協力の推進、ASEAN新規加盟国を支援することを目的として設置された国際事業体。

【当該国際機関の財政(2017年予算)】(千円)

出典: 非公表

	総収入	総支出
分担金・義務的拠出金	—	—
任意拠出金	—	—

会計年度: 2017年4月～2018年3月

会計検査機関名: —

【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】

出典: AMEICCからの報告【注】

	国 名	金額(千円)	拠出率(%)
1位	日本	73,174	100
2位			
3位			
4位			
5位			

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】

出典:

	国 名	金額(千円)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:

任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 日・アセアン経済産業協力拠出金(経産省)

【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月時点)】

邦人職員数	3 人	当該機関全体の職員数	5 人
うち幹部以上	うち 1 人	及び邦人職員が占める率	60 %

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職員氏名	備考
事務局代表	山室 芳剛	経済産業省から派遣

【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)

第2回日ASEAN新産業官民対話(2015年7月)、日ASEAN経済大臣会合等(2015年8月)、第3回日ASEAN新産業官民対話(2016年6月)、日ASEAN経済大臣会合等(2016年8月)、ASEAN経済大臣ロードショー(2017年4月)、日ASEAN経済大臣会合等(2017年9月)

【備考】

【注】当該国際機関の財務状況に関する情報は我が国に対しては報告がなされているが、一般には公表されていない。